

## 第 22 回紀北地域救急業務高度化推進協議会定期総会

平成30年5月16日（水）に、那賀消防組合消防本部3階、多目的ホールにおいて、第22回紀北地域救急業務高度化推進協議会（以後「協議会」という。）定期総会が開催されました。

この協議会は、紀北地域（橋本市消防本部、高野町消防本部、伊都消防組合消防本部、那賀消防組合消防本部、海南市消防本部、紀美野町消防本部、有田市消防本部、有田川町消防本部、湯浅広川消防組合消防本部）の9消防本部から構成され、救急業務の高度化に関する事項について、検討及び協議を行い、医療機関との連携並びに消防本部間の連絡協調を行うことによって、地域救急医療体制の充実強化に資することが目的です。

総会当日は、各消防本部消防長様をはじめ、警防課長また救急担当者にご出席いただき、救急業務の高度化や救急隊のレベルアップ等について協議し、有意義な総会となりました。



（協議会会長 那賀消防組合消防本部 南出消防長の挨拶）

定期総会終了後には研修会が行われ、和歌山県総務部危機管理局危機管理・消防課の堀田和仁様による「指導救命士の現状と今後の展望について」ご講演いただきました。



那賀消防組合消防本部は、今後も、救急隊員の質の向上を目指すと共に、一人でも多くの傷病者を救命し、社会復帰に繋げる救急活動が行えるよう、職員一同努力して参ります。